



**FUJIBO**

*The Focus on Innovation*

第**203**期

# 報告書

---

2022年4月1日 ▶ 2023年3月31日

富士紡ホールディングス株式会社

証券コード：3104



代表取締役社長

いのうえまさひろ

井上雅偉

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社第203期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の事業の概況等について、次のとおりご報告申し上げます。

当期のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による制限が緩和され、社会経済活動正常化に向けた動きが見られました。しかしながら、半導体をはじめとした部品・原材料の供給不足や供給網の混乱、ウクライナ・ロシア情勢の長期化による原油などのエネルギー価格や原材料価格の高騰、円安等の為替変動の影響等により、依然として先行きは不透明な状況となっております。

このような経営環境の下、当フジボウグループは、中期経営計画『増強21-25』において、計画期間5年間の前半3年を「高収益体質への転換と種まき」ステージと位置づけ、各事業の成長基盤の増強に取り組んでおります。計画2年目となる当期は期後半より、製造業を巡る業況感は悪化しましたが、研磨材事業では、研究開発力の加速、生産能力の増強を進めました。化学工業品事業は、需要動向が弱まる動きが見え始めるなか、柳井・武生両工場がほぼフル稼働を維持しており、生活衣料事業では、利益率の高い製品へのシフトによる収益性向上を図りました。加えて、全ての事業で高騰し続けている原材料費、エネルギーコストの上昇分を適切に転嫁できるよう努めました。

この結果、当期の業績は、連結売上高は前年同期比1,752百万円（4.9%）増収の37,669百万円、営業利益は1,004百万円（17.1%）減益の4,872百万円、経常利益は1,003百万円（16.6%）減益の5,041百万円となりました。これに特別損益、法人税等を加減した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比1,055百万円（23.7%）減益の3,399百万円となりました。

当期の期末配当につきましては、経営環境および業績等を勘案し、1株当たり55円とさせていただきたいと存じます。これにより、中間配当55円を加えた当期の年間配当は、1株につき110円となります。

当社は、2021年度から2025年度を計画期間とする中期経営計画『増強21-25』を策定し、2021年4月よりこれを実行しています。本中期経営計画では、未来のありたい姿から導出した2025年像と現状の延長線上の2025年像とのギャップを特定し、中期的に取り組む施策を着実に実施します。加えて事業ポートフォリオの積極的な見直しと持続可能で儲かるビジネスへの転換を段階的に図ることにより、“圧倒的なニッチナンバーワン企業”を目指します。計画期間5年間の前半3年を「高収益体質への転換と種まき」ステージ、後半2年を「非連続的成長の実現」ステージと位置づけ、収益機会の増加と提供価値の強化を施策の両輪として、『稼ぐ力』を強化いたします。

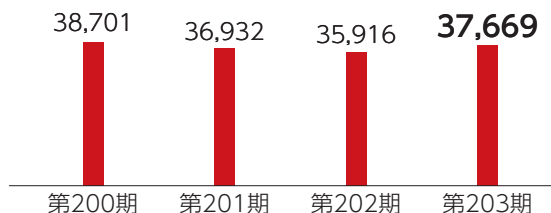
主力事業として成長を続ける研磨材事業では、半導体市場は現在世界的な景気後退により、先端半導体を中心に需要が落ち込んでいますが、将来的には更なる市場拡大が期待されることから、これに応じた生産能力増強に向けた設備導入やCMP用研磨材の開発強化を進めます。また、新たな成長局面に入るパワー半導体用途についても積極的な拡販に努めます。化学工業品事業では、長引く燃料価格高騰に加え、需要が減退しており、業界として大きな向かい風に直面しています。柳井・武生両工場の連携強化を進め、今後の更なる業容拡大に向けた投資など様々な取組みを行います。生活衣料事業では、徹底した原価管理による適正な価格設定やより収益性の高い製品への絞り込みに加え、販売データの解析とSNS等広告手法の活用により、新たな顧客獲得に取り組めます。その他の事業では、化成品事業は、新たに取得した金型の事業会社が保有する金型製造に関する技術や製造ノウハウをグループ内に取り込み、既存部門との連携強化を図り、シナジー効果を発現させることで重点3事業に続く第4の柱事業としての基盤強化を進めています。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月

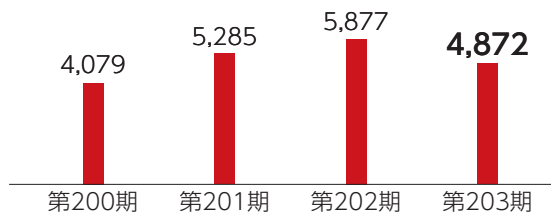
## 売上高

(単位：百万円)



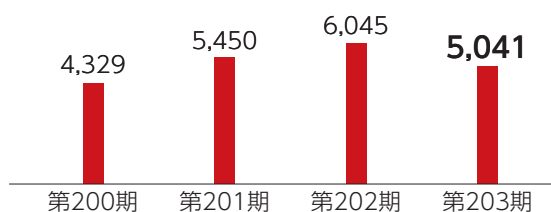
## 営業利益

(単位：百万円)



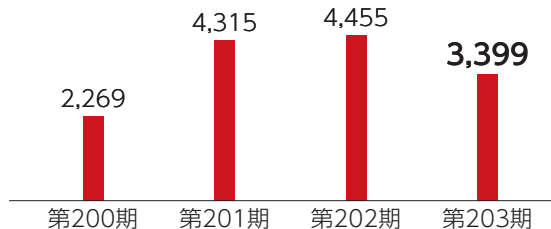
## 経常利益

(単位：百万円)



## 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



売上高構成比  
**40.0%**

## 研 磨 材 事 業 売上高 15,073百万円 営業利益 2,828百万円

主力の超精密加工用研磨材は、ハードディスク用途および液晶ガラス用途は、新型コロナウイルス特需の反動を受け、主要ユーザーの大幅な生産調整および在庫調整により、受注が大きく減少しました。また、シリコンウエハー用途および半導体デバイス用途（CMP）などは、世界的な物価上昇、インフレに伴う金融政策の影響により、世界的な景気後退局面となりました。さらには下期に入りシリコンサイクルがピークアウトし、半導体需要減退の影響を受けました。

この結果、売上高は前年同期比63百万円（0.4%）減収の15,073百万円となり、営業利益は853百万円（23.2%）減益の2,828百万円となりました。



売上高構成比  
**32.9%**

## 化学工業品事業 売上高 12,374百万円 営業利益 1,030百万円

機能性材料、医薬中間体および農薬中間体などの受託製造は、一部販売先において需要減退が見え始めてはいるものの、新型コロナウイルス感染症拡大による海外生産リスクの顕在化や化学工業品生産の日本国内回帰の傾向が続ぎ、機能性材料用を中心に安定生産を継続することができました。しかし、原材料・エネルギーコスト等の上昇に係る販売価格への転嫁が遅れており、利益は圧迫されました。

この結果、売上高は前年同期比967百万円（8.5%）増収の12,374百万円となり、営業利益は336百万円（24.6%）減益の1,030百万円となりました。







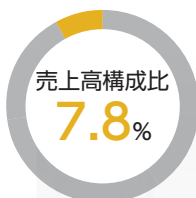
## 生活衣料事業

売上高 7,280百万円 営業利益 889百万円

繊維素材は、ウクライナ・ロシア情勢を要因とした原油価格上昇に伴う物流や原材料のコスト高と、円安に伴う部材調達や海外製造の高騰が更なる追い打ちをかけ、厳しい環境が続きました。一方、繊維製品は、メンズは店頭販売で定番商品を中心に堅調に推移し、レディースではテレビショッピングなど不採算取引の整理を進めることで、より収益性の高い製品への絞り込みを行いました。EC販売はSNSでイメージ動画を配信するなど、積極的な販促実施が奏功し伸長しました。



この結果、売上高は前年同期比291百万円(4.2%)増収の7,280百万円となり、営業利益は130百万円(17.2%)増益の889百万円となりました。



## その他の事業

売上高 2,940百万円 営業利益 123百万円

化成品部門は、縮小傾向が続いていたデジタルカメラ市場に底打ちの兆しが出始めたことや、医療用プラスチック市場の回復により、デジタルカメラ用部品および医療機器用部品の受注が堅調に推移しました。金型部門では、自動車市場が回復基調になり、新規金型の受注が好調に推移しました。また、2022年11月1日付で取得し連結対象となった金型子会社の売上高が増加しましたが、同社株式の取得関連費用が発生しました。貿易部門は、収益性、安全性の高い取引を対象を絞り、採算性を改善しました。



この結果、売上高は前年同期比557百万円(23.4%)増収の2,940百万円となり、営業利益は54百万円(79.4%)増益の123百万円となりました。

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科 目             | 当 期<br>2023年 3 月31日<br>現 在 | 前 期<br>2022年 3 月31日<br>現 在 | 科 目                | 当 期<br>2023年 3 月31日<br>現 在 | 前 期<br>2022年 3 月31日<br>現 在 |
|-----------------|----------------------------|----------------------------|--------------------|----------------------------|----------------------------|
| <b>資産の部</b>     | <b>61,368</b>              | <b>58,531</b>              | <b>負債の部</b>        | <b>18,448</b>              | <b>18,034</b>              |
| <b>流動資産</b>     | <b>23,003</b>              | <b>22,544</b>              | <b>流動負債</b>        | <b>11,869</b>              | <b>11,476</b>              |
| 現金及び預金          | 8,105                      | 8,330                      | 支払手形及び買掛金          | 4,087                      | 4,955                      |
| 受取手形            | 249                        | 278                        | 電子記録債務             | 1,155                      | 928                        |
| 電子記録債権          | 663                        | 426                        | 短期借入金              | 1,292                      | 1,306                      |
| 売掛金             | 7,089                      | 7,804                      | リース債務              | 54                         | 56                         |
| 商品及び製品          | 1,109                      | 1,103                      | 未払法人税等             | 709                        | 754                        |
| 仕掛品             | 2,814                      | 2,098                      | 契約負債               | 125                        | 114                        |
| 原材料及び貯蔵品        | 1,947                      | 1,321                      | 賞与引当金              | 727                        | 648                        |
| その他             | 1,030                      | 1,196                      | その他                | 3,716                      | 2,711                      |
| 貸倒引当金           | △7                         | △16                        |                    |                            |                            |
| <b>固定資産</b>     | <b>38,365</b>              | <b>35,987</b>              | <b>固定負債</b>        | <b>6,578</b>               | <b>6,557</b>               |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>33,968</b>              | <b>32,572</b>              | 長期借入金              | 26                         | 60                         |
| 建物及び構築物         | 11,091                     | 10,072                     | リース債務              | 105                        | 130                        |
| 機械装置及び運搬具       | 7,458                      | 7,672                      | 繰延税金負債             | 833                        | 806                        |
| 土地              | 13,852                     | 13,798                     | 再評価に係る繰延税金負債       | 729                        | 729                        |
| リース資産           | 86                         | 95                         | 退職給付に係る負債          | 4,276                      | 4,376                      |
| 建設仮勘定           | 361                        | 311                        | 資産除去債務             | 490                        | 324                        |
| その他             | 1,117                      | 622                        | その他                | 116                        | 130                        |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>1,397</b>               | <b>605</b>                 |                    |                            |                            |
| のれん             | 1,142                      | 317                        | <b>純資産の部</b>       | <b>42,920</b>              | <b>40,497</b>              |
| その他             | 254                        | 287                        | <b>株主資本</b>        | <b>40,179</b>              | <b>38,015</b>              |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>3,000</b>               | <b>2,808</b>               | 資本金                | 6,673                      | 6,673                      |
| 投資有価証券          | 2,175                      | 2,029                      | 資本剰余金              | 2,206                      | 2,196                      |
| 繰延税金資産          | 394                        | 442                        | 利益剰余金              | 31,815                     | 29,676                     |
| その他             | 430                        | 337                        | 自己株式               | △515                       | △530                       |
| <b>資産合計</b>     | <b>61,368</b>              | <b>58,531</b>              | <b>その他の包括利益累計額</b> | <b>2,740</b>               | <b>2,481</b>               |
|                 |                            |                            | その他有価証券評価差額金       | 731                        | 632                        |
|                 |                            |                            | 繰延ヘッジ損益            | 1                          | 1                          |
|                 |                            |                            | 土地再評価差額金           | 1,540                      | 1,540                      |
|                 |                            |                            | 為替換算調整勘定           | 523                        | 334                        |
|                 |                            |                            | 退職給付に係る調整累計額       | △56                        | △27                        |
|                 |                            |                            | <b>非支配株主持分</b>     | <b>0</b>                   | <b>0</b>                   |
|                 |                            |                            | <b>負債純資産合計</b>     | <b>61,368</b>              | <b>58,531</b>              |

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目                 | 当 期<br>2022年 4 月 1 日～<br>2023年 3 月31日 | 前 期<br>2021年 4 月 1 日～<br>2022年 3 月31日 |
|---------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 売上高                 | 37,669                                | 35,916                                |
| 売上原価                | 25,523                                | 23,242                                |
| 売上総利益               | 12,145                                | 12,674                                |
| 販売費及び一般管理費          | 7,273                                 | 6,797                                 |
| 営業利益                | 4,872                                 | 5,877                                 |
| 営業外収益               | 448                                   | 398                                   |
| 受取利息                | 0                                     | 0                                     |
| 受取配当金               | 62                                    | 50                                    |
| 固定資産賃貸料             | 351                                   | 306                                   |
| その他                 | 33                                    | 39                                    |
| 営業外費用               | 279                                   | 229                                   |
| 支払利息                | 14                                    | 11                                    |
| 固定資産賃貸費用            | 78                                    | 82                                    |
| 遊休資産諸費用             | 35                                    | 38                                    |
| コミットメントフィー          | 32                                    | 32                                    |
| 為替差損                | 67                                    | 46                                    |
| 防災対策費用              | 31                                    | 3                                     |
| その他                 | 20                                    | 14                                    |
| 経常利益                | 5,041                                 | 6,045                                 |
| 特別利益                | 4                                     | 3                                     |
| 固定資産売却益             | 4                                     | 2                                     |
| 投資有価証券売却益           | 0                                     | 0                                     |
| 特別損失                | 88                                    | 132                                   |
| 固定資産処分損             | 69                                    | 107                                   |
| 減損損失                | 18                                    | 14                                    |
| その他                 | 0                                     | 10                                    |
| 税金等調整前当期純利益         | 4,957                                 | 5,917                                 |
| 法人税、住民税及び事業税        | 1,497                                 | 1,697                                 |
| 法人税等調整額             | 60                                    | △235                                  |
| 当期純利益               | 3,399                                 | 4,455                                 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益     | 0                                     | 0                                     |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 3,399                                 | 4,455                                 |

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科 目                 | 当 期<br>2022年 4 月 1 日～<br>2023年 3 月31日 | 前 期<br>2021年 4 月 1 日～<br>2022年 3 月31日 |
|---------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | 5,175                                 | 9,107                                 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | △3,554                                | △3,928                                |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | △1,899                                | △1,456                                |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | 53                                    | 20                                    |
| 現金及び現金同等物の増減額（減少：△） | △224                                  | 3,743                                 |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 8,315                                 | 4,571                                 |
| 現金及び現金同等物の期末残高      | 8,090                                 | 8,315                                 |

## Topics

### 1

#### 研磨材事業

## 最先端半導体を 支える研磨材

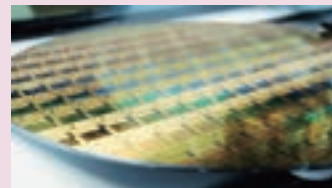
あらゆる領域でデジタル化が加速するなか、その根幹を担う半導体の性能向上に向けて、世界の企業が競い合っています。

半導体の演算能力を向上させながら、消費電力を抑制するためには、半導体回路の線の幅を狭めることが必須であり、nm(ナノメートル:10億分の1メートル)単位で



の微細化が進んでいます。

また、モーター駆動など電力の制御や変換を行うパワー半導体では、従来の



シリコン半導体と比べ、より効率的に大きな電圧・電流を取り扱えるシリコンカーバイドや窒化ガリウムなどの化合物半導体の利用が拡大しています。

フジボウ愛媛(株)では、これらの最先端半導体分野でお客様のニーズに応えるため、開発した研磨材の性能を分子レベルで解析が可能な原子間力顕微鏡(AFM)を今回新たに導入しました。

これからも開発体制の増強を積極的に進め、「研磨材」で新たな次元を迎える半導体産業の発展に貢献してまいります。

## Topics

### 2

#### 化学工業品事業

## 大規模災害に備え、 非常用発電設備を新設

柳井化学工業(株)では様々な機能性材料、医薬中間体および農薬中間体などを取り扱っていますが、事業が拡大するにつれ製造時や製品保管時において厳格な温度管理を必要とする化学物質が増加しつつあります。当社では十分な冷蔵設備を保有し適切に温度管理を実施していますが、こうした設備が正しく作動す



るには安定した電力の供給が前提となっています。近年は自然災害が大規模化しており、従来と比べて停電等が発生するリスクが高まっています。



そこで、今般、柳井本社工場では非常用発電機を新設し、停電発生時にも必要な電力を自力で確保することとしました。これにより、温度管理が必要な製品について安全な状態を維持することが可能となりました。また、豪雨による停電時には工場敷地内の排水機能を維持することに活用し、建屋内への浸水防止を図っています。

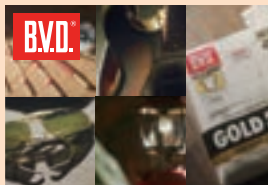
今後も安全に十分留意しながら、更なる事業拡大に取り組んでまいります。



## 受け継がれるのには、<sup>ワケ</sup>理由がある—— B.V.D.の新CMスタート

「何年経っても人を魅了し、愛され続けるモノ。  
受け継がれるのには、理由(ワケ)がある。  
永遠の定番 タフネック B.V.D.」

このナレーションによるB.V.D.のテレビCMがスタートしました。世代を超えて受け継がれる多くの「定番品」と同様に、B.V.D.の基幹商品『GOLD』シリーズも“受け継がれてきたもの”で



あることを表現しています。累計3億枚以上の販売実績を誇り、今なおユーザーに愛され続けている自信も込めたメッセージです。テレビや有楽町ビックマルチビジョンで放映するほか、B.V.D.ブランドサイトからも視聴できます。

またこの春より、綿100%・耐久性の高いタフネックテイストはそのままに、デザインやパターンに工夫を施したレディースラインの販売も開始しました。

新CMはQRコードからご視聴いただけますので、ぜひご覧ください。



Topics

3

生活衣料事業

## 化成品事業の強化に向け 金型のIPMが仲間入り

2022年11月、プラスチック用の金型製作で56年の実績を誇る(株)IPMが、フジボウグループに仲間入りしました。同社は1967年にプラスチック用の精密金型事業をスタートし、金型設計と射出成形の両方の現場を熟知した確かな技術力で、自動車、OA機器、医療機器、家電製品などの幅広い分野のお客様から



高い信頼を得ています。

同社は、自社一貫生産での精密金型に定評があり、また、金型に組み込むことで樹脂原料の使用量削減と生産性向上を図ることができるホットランナーシステムの製作・販売も行っています。

同社のホットランナーシステムは、お客様のニーズにオーダーメイドで応え、環境問題への対応の観点からも評価されています。

グループ内の化成品部門とIPMを加えた金型部門の連携によるシナジー効果によって、化成品事業の更なる拡大を図ります。



Topics

4

化成品事業

会社概要 (2023年3月31日現在)

|               |                                                                     |
|---------------|---------------------------------------------------------------------|
| 商 号           | 富士紡ホールディングス株式会社                                                     |
| 本社所在地         | 〒103-0013<br>東京都中央区日本橋人形町一丁目18番12号                                  |
| 大阪支社          | 〒541-0053<br>大阪府大阪市中央区本町一丁目8番12号                                    |
| 設 立           | 1896年3月24日                                                          |
| 資 本 金         | 66億7383万2000円                                                       |
| 従業員数          | 単体101名 連結1,273名                                                     |
| 主 要 な<br>事業内容 | 1. 研磨材・不織布・合皮の製造、加工、販売<br>2. 各種化学工業品の製造、加工、販売<br>3. 各種繊維製品の製造、加工、販売 |

連結対象会社 (2023年3月31日現在)

|                 |                  |
|-----------------|------------------|
| ■ 研磨材事業         | ■ 生活衣料事業         |
| フジボウ愛媛(株)       | (株)フジボウアパレル      |
| 台湾富士紡精密材料股份有限公司 | ジンタナフジボウコーポレーション |
| フジケミ(株)         | フジボウテキスタイル(株)    |
|                 | タイフジボウテキスタイル(株)  |
|                 | 富士紡(上海)商貿有限公司    |
| ■ 化学工業品事業       |                  |
| 柳井化学工業(株)       |                  |
| ■ その他の事業        |                  |
| フジケミ(株)         |                  |
| (株)東京金型         |                  |
| (株)IPM          |                  |

役員 (2023年6月29日現在)

|                     |               |
|---------------------|---------------|
| 代表取締役社長<br>社長執行役員   | 井 上 雅 偉       |
| 代 表 取 締 役<br>専務執行役員 | 豊 岡 保 雄       |
| 代 表 取 締 役<br>常務執行役員 | 平 野 治         |
| 取 締 役<br>上席執行役員     | 望 月 吉 見       |
| 取 締 役<br>上席執行役員     | 佐々木 辰 也       |
| 取 締 役               | ルース・マリー・ジャーマン |
| 取 締 役               | 小 林 久 志       |
| 取 締 役               | 佐 藤 梨江子       |
| 常 勤 監 査 役           | 野 口 篤 謙       |
| 常 勤 監 査 役           | 大 西 秀 昭       |
| 監 査 役               | 大 塚 幸太郎       |
| 監 査 役               | 藤 居 勝 也       |

(注) 1. 取締役のルース・マリー・ジャーマン、小林久志、佐藤梨江子の3氏は社外取締役であります。  
2. 監査役の大西秀昭、大塚幸太郎、藤居勝也の3氏は社外監査役であります。

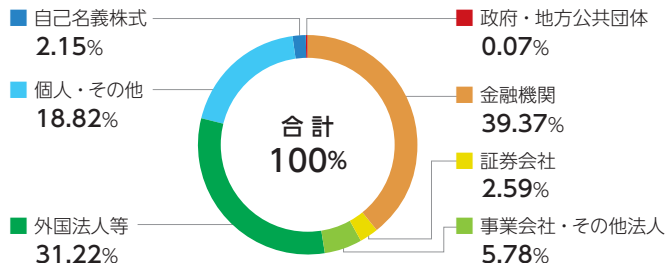
執行役員 (2023年6月29日現在)

|         |         |
|---------|---------|
| 常務執行役員  | 鈴 木 眞   |
| 常務執行役員  | 安 藤 興 司 |
| 上席執行役員  | 清 水 康 弘 |
| 執 行 役 員 | 岡 田 祐 明 |
| 執 行 役 員 | 中 村 隆 夫 |
| 執 行 役 員 | 戸 坂 浩 二 |
| 執 行 役 員 | 広 田 幸 史 |

## 株式の状況

|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 30,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 11,720,000株 |
| 株主数      | 6,371名      |

## 所有者別分布状況

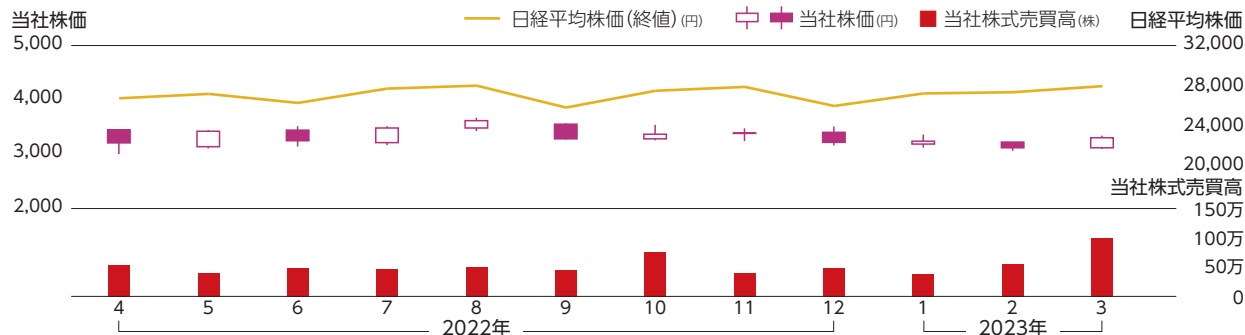


## 大株主

| 株主名                                         | 持株数 (株)   | 持株比率 (%) |
|---------------------------------------------|-----------|----------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)                    | 1,682,300 | 14.67    |
| GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL                 | 1,004,100 | 8.76     |
| 株式会社日本カストディ銀行 (信託口)                         | 822,500   | 7.17     |
| BBH (LUX) FOR FIDELITY FUNDS – PACIFIC POOL | 559,900   | 4.88     |
| 明治安田生命保険相互会社                                | 533,500   | 4.65     |
| 株式会社三菱UFJ銀行                                 | 500,000   | 4.36     |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社                               | 322,500   | 2.81     |
| フジボウ共栄会                                     | 304,100   | 2.65     |
| 福岡 務                                        | 206,200   | 1.80     |
| AGC株式会社                                     | 161,000   | 1.40     |

(注) 1. 当社は自己株式を252,579株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 当社株価・売買高および日経平均株価の推移 (東京証券取引所)



## 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081  
新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告の方法 電子公告により行う  
公告掲載URL <https://www.fujibo.co.jp/>  
(ただし、やむを得ない事由によって電子公告に  
よることができない場合は、東京都において  
発行する日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 富士紡ホールディングス株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-18-12  
電話 03-3665-7777(代)



<https://www.fujibo.co.jp/>

